

## ゲートキーパー・スキルアップ研修指導者養成講習会

＝メンタルヘルス・ファーストエイドを用いたゲートキーパー養成の取組＝

(実施期間) 平成 25 年度～

(基金事業メニュー) 人材養成事業

(実施経費) 平成 26 年度 336 千円

(実施主体) 島根県

( 336 千円 )

### 【事業の背景・必要性】

島根県では平成 21 年度から保健所や市町村を中心にゲートキーパー養成に取り組んできた。25 年度からは「島根県自死対策総合計画」(25 年 3 月改訂)に基づき、相談機関等に適切に「つなぐ」ゲートキーパーの育成に力を入れて取り組み始めた。

これを受け、島根県立心と体の相談センター(注 1)ではゲートキーパー養成研修を体系化し、圏域ごとに「つなぐ」ゲートキーパーを養成できるよう、平成 25 年度から研修講師の養成を行っている。

### 【地域の特徴・自死者数の動向】

島根県の自死者数は、平成 8 年以降平成 21 年まで 14 年連続して 200 人を越えていたが、平成 22 年以降ゆるやかに減少傾向がみられ、平成 25 年の自死者数は 177 人だった。しかし自殺死亡率は全国平均を超える高い率で推移している(平成 25 年 25.4)。

自死者数、自殺死亡率の推移 (人口動態統計)



### 【事業目標 事業内容】

(1) ゲートキーパー養成研修の体系化

平成 24 年度まで各地域で様々な形で実施してきたゲートキーパー養成研修を整理し、保健所や市町村と共通認識を図った。地域で行うゲートキーパー養成は、「気づく」ゲートキーパー養成を目的とした基礎研修と、「つなぐ」ゲートキーパー養成を目的としたスキルアップ研修の 2 つに整理した。スキルアップ研修ではメンタルヘルス・ファーストエイド(注 2)の内容を取り入れ、研修では演習を必須とした。専門職研修は心と体の相談センターが主催する研修として位置づけている。

ゲートキーパー養成研修体系

研修名		到達目標
気づく	基礎研修	講義中心 ・自死の現状を知る ・うつ病の症状を知る ・うつ病の対応を知る ・関係機関の窓口を知る <span style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px;">知識を得る</span>
	スキルアップ研修	講義+演習 ・基礎研修の到達目標に加え、MHFAの「りはあさる」に即して「うつ病」※への対応を体験する <small>※「アルコール依存症」で実施してもよい</small> ・リスク評価・批判せずに話(は)なしを聴く・安心(あんしん)と情報を与える ・サポートを得るように勧める・セルフヘルプ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px;">技術を学ぶ</span>
	専門職研修	演習 ・危機介入のスキルを学ぶ 「危機対応のための4step」などの演習

(2) ゲートキーパー・スキルアップ研修指導者養成講習会：平成 25 年度～27 年度

各圏域で地域にいる専門職等の人材を活用してスキルアップ研修が実施できるよう、心と体の相談センターでは平成 25 年度から講師の養成を行っている。

### 3 早期対応の中心的役割を果たす人材を養成する③

**目 標**：研修講師となる人材を確保し、相談機関等に「つなぐ」スキルをもつゲートキーパーを各圏域で養成する。

**講習会内容**：メンタルヘルス・ファーストエイドによる支援を学ぶとともに、研修講師として必要な知識や技術を得る内容で、講習会修了者はメンタルヘルス・ファーストエイド実施者の認定を受ける。認定を受けた者はスキルアップ研修の講師活動が可能になる。

**受講対象者**：保健師、看護師、臨床心理士、精神保健福祉士等の専門職で、受講後にスキルアップ研修の講師として活動する意欲のある者。

#### 【事業実施にあたっての運営体制】

ゲートキーパー・スキルアップ研修指導者養成講習会の企画運営は心と体の相談センターが行い、講習参加の呼びかけや参加者の取りまとめは各保健所で行った。

※本講習会実施に際し、学術研究助成基金助成金（基盤研究C）「精神保健従事者への遠隔教育モデルを含めた教育システム構築」及び厚生労働科学研究費補助金（厚生労働省）「精神疾患患者早期介入のための医療従事者向け教育研修プログラムの開発－メンタルヘルス・ファーストエイドの応用－」研究班の協力をいただいている。

#### 【事業の工夫点】

- ・スキルアップ研修で用いる教材を作成し、講習会受講者に配布した。また、保健所や市町村で研修会を企画する際に活用する目的で、承諾が得られた受講者リストを講師候補者名簿として保健所に送付した。
- ・平成 26 年度の講習会では地域におけるスキルアップ研修のイメージができるよう、保健所が実施したスキルアップ研修の取組を紹介した。

#### 【事業成果及び評価、今後の課題、その他特筆すべき点】ゲートキーパー養成状況

##### (1) 成果

スキルアップ研修実施 2 年目の平成 26 年度は、7 圏域中 3 圏域でスキルアップ研修が開催されるなど、着実に研修体制の拡充が図られた。

##### 養成した講師候補者

	講習会 受講者	講師 候補者
平成 25 年度	68 人	58 人
平成 26 年度	37 人	24 人

##### ゲートキーパー養成状況

	基礎研修 実施回数	基礎研修 受講者数	スキルアップ 研修実施回数	スキルアップ 研修受講者数
平成 25 年度	33回	953人	2回	55人
平成 26 年度	23回	817人	9回	283人

##### (2) 今後の課題

今後は、全圏域でのスキルアップ研修実施を目指す。そのために平成 27 年度は講師養成目的の講習会の他、ゲートキーパー養成研修担当者や精神保健福祉の専門職を対象としてスキルアップ研修の体験や研修実施時の留意事項を学ぶ研修会を予定している。

注 1) 「(島根県立)心と体の相談センター」は、身体障害者更生相談所・知的障害者更生相談所・精神保健福祉センターが 1 つになった県の地方機関。

2) メンタルヘルス・ファーストエイド (MHFA) は、メンタルヘルスの問題を有する人に対して適切な初期支援を行うための 5 つのステップからなる行動計画。オーストラリアで開発され、世界 20 以上で採用されている。

(問合せ先) 島根県立心と体の相談センター 相談判定課  
TEL: 0852-32-5905  
E-mail: kokokara-c@pref.shimane.lg.jp  
URL: <http://www.pref.shimane.lg.jp/kokoro/>